

# 地域連携

北海道財務局では、地域貢献を果たすため、地域の特性やニーズに応じた取組を幹部から若手まで職員一丸となって、様々な取り組みを進めています。

## ●地域連携プラットフォーム

財務局のネットワークを活かし「産官学金」等多様な関係者に参加いただき、北海道の実情に即したテーマについて、横断的な意見交換の場を設定し、地域活性化に向けて情報の共有化、連携を図っております。



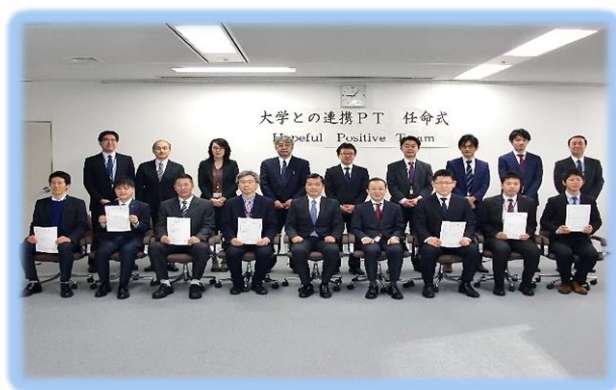
## ●ツナガリPT

中堅・若手職員による地域連携推進プロジェクトチーム「ツナガリPT」(正式名称: 地域との繋がり発掘プロジェクトチーム)は、地域の皆様と「ツナガリ」を構築し、「子育て世代に向けた情報発信」として子育てサロンやイベントに伺ってお話しさせて頂くなど、自発的・継続的に活動を行っています。



## ●大学との連携 **HPT**<sup>Hopeful</sup>

地元国立大学と包括的な連携を締結し、地域を担う人材を形成し、お互いのネットワークを活用することにより、協力して北海道の発展に取り組んでおります。この取り組みの中で、財務局では有志職員によるプロジェクトチーム「HPT(ホウプフル・ポジティブ・チーム～希望をもって、積極的に取り組むチーム)」を発足し、大学との共同研究を進めております。



## ●財政教育プログラム

財務局では、小・中・高校生へ「財政教育プログラム」を実施しています。

日本の財政について興味を持ってもらい、財政を自分達に関わる問題としてとらえ、自分達の国の将来について考えるために、アクティブラーニングを取り入れたプログラムを実施しています。

具体的には、当局の職員が講師として実際に学校に赴く出張授業スタイルで、グループワーク(予算シミュレーションなど)や講師との意見交換等も行う双方向の授業としています。



# 財務専門官になるためには

財務局職員の採用試験として、「**財務専門官採用試験**」があり、同試験合格者から採用することとしています。



## 【基礎能力試験（多肢選択式）：140分】

知能分野27題  
 （文章理解11、判断推理8、数的推理5、資料解釈3）  
 知識分野13題  
 （自然・人文・社会 ※時事含む）

## 【専門試験（多肢選択式）：140分】

〈必須〉  
 次の2科目（28題）  
 憲法・行政法、経済学・財政学・経済事情  
 〈選択〉  
 次の8科目のうち2科目（各6題）  
 民法・商法、統計学、政治学・社会学、会计学  
 （簿記含む）、経営学、英語、情報数学、情報工学

## 【専門試験（記述式）：80分】

## 過去5年間の採用実績

	平成25年			平成26年			平成27年			平成28年			平成29年		
	男性	女性	合計	男性	女性	合計	男性	女性	合計	男性	女性	合計	男性	女性	合計
全国財務局	42	15	57	94	44	138	96	50	146	104	50	154	93	44	137
うち北海道財務局	3	0	3	4	3	7	9	1	10	11	3	14	8	3	11

## ～編集後記～

このパンフレットを手にとっていただいた皆様は、就職して退職するまで約40年間もある中で、自分のやりたい仕事、やりがいを感じられる仕事が何か、慎重に考えていることと思います。

北海道財務局は財政、金融、国有財産といった幅広い分野で、地域に根ざして業務を実施しています。地域貢献はもとより自分自身を磨くことができる職場なので、自分の力を財務局で発揮してみませんか？

皆さんのチャレンジ精神、バイタリティーが必ず地域貢献に生きると確信しています。

皆さんと一緒に働ける日を楽しみにお待ちしております！



人事課より